

4-7 コンクリート構造物の調査技術 ②

- ① 以下の場所にアクセスして構造物の写真撮影、または打音調査ができる技術
 - ・ 棧橋下面
 - ・ 金属二重殻式LNGタンク基礎スラブ下面、柱
 - ・ PCLNGタンク防液堤
- ② 画像診断、打音調査結果の位置情報を自動的に把握することができる技術
- ③ 調査結果や設計条件を構造物ごとに整理して保存できるデータベース

② 画像診断、打音調査結果の位置情報を自動的に把握することができる技術

課題 各変状の検出と変状位置の整理を人力で実施しておりマンパワーが多く発生

求める技術の条件

画像診断による調査結果（ひび割れ、剥離）と打音検査による調査結果（浮き）の位置情報を自動的に把握し、図面や写真等に自動で落とし込める技術

前頁の①と本頁の②を組み合わせたい技術が望ましいが、①・②どちらか単独の技術でもよい



位置情報を把握して図面または全体写真に自動でプロット

画像診断

打音検査

